

第18回

酒田市

土門拳文化賞

アマチュア対象

公募

君の気迫と情熱を永遠のフィルムの中に。

郷土出身の世界的な写真家土門拳は、戦前、戦後を通じ、写真界に多大な功績を残しました。

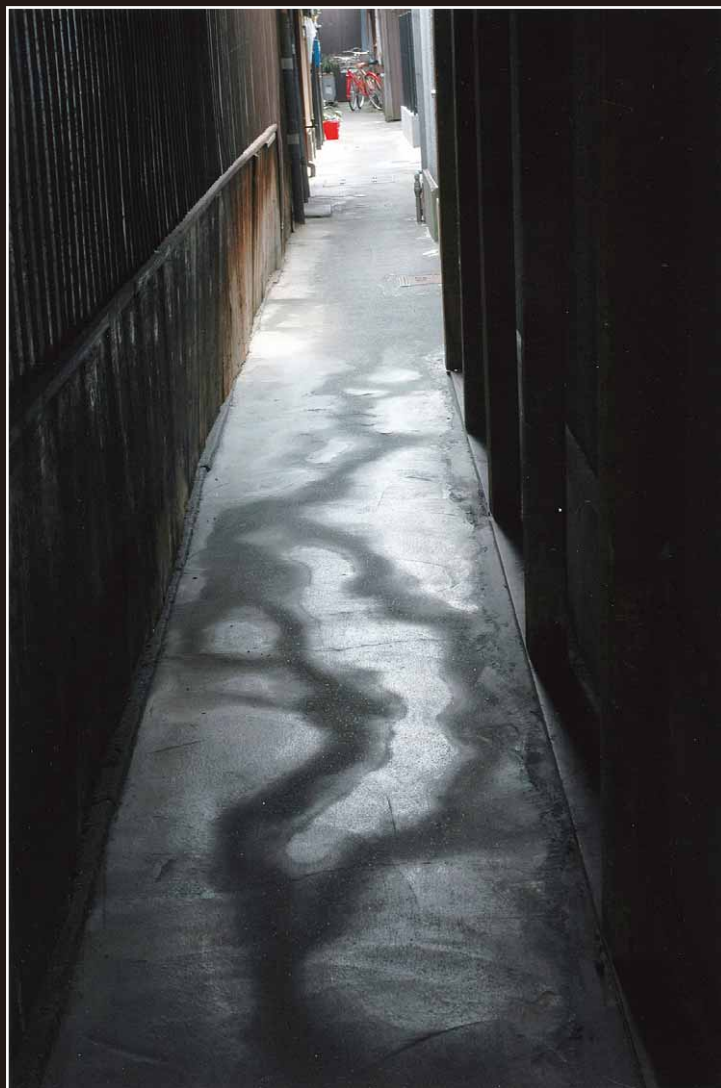
酒田市では、平成6年に土門拳記念館開館10周年を機に、写真文化、写真芸術の振興及び奨励に寄与することを目的として、この文化賞を創設しました。全国アマチュア写真愛好家のすぐれた作品のご応募を期待します。

応募締切○平成24年1月31日(火) 必着

主催○酒田市 共催○財団法人土門拳記念館

<http://www.domonken-kinenkan.jp/>

※詳しい応募要領は裏面をご覧ください。



第17回
酒田市土門拳文化賞
受賞者

「うらうへ」

いちかわ えみ
市川 恵美氏
(カラー30枚組)

宇宙の森羅万象の中から「水」をテーマにした作品群。水の様々な表情をとらえた心象風景が大半を占める。その作品は水という液体を素材にした抽象的前衛絵画となり確かな審美眼と構成力を持っている。(抜粋)

藤森 武



第18回 酒田市土門拳文化賞応募要領

[応募資格]

国内に居住する個人のアマチュア写真愛好家とします。

[テーマ]

自由

[応募要項]

- ① 作品は、1テーマ10枚以上30枚以内で構成される組写真を1点とします。応募点数の制限ありません。
- ② 銀塩写真、デジタル写真いずれでも構いません。ただし、デジタルで加工・合成など処理したものは不可といたします。
- ③ サイズは、銀塩プリントの場合、六切りから四切り(ワイド可)まで、デジタルプリントの場合、A4から四切り(ワイド可)までとします。(1枚のプリントに1カット) ※台紙付きまたはファイリングした写真は受け付けません。
- ④ 応募作品には、テーマと400字以内の全体の解説を付してください。また、写真の裏面に一連番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、撮影データ及び簡単な説明を記したもの(下記様式・自作可)を貼付してください。
- ⑤ 応募作品は、公序良俗に反しないもの、被写体の肖像権のほか管理、所有権等について問題が生じないものとします。
- ⑥ 個人の写真展及び写真集等で発表した作品は、その内容を添えてください。
- ⑦ すでに他のコンテストに入賞・入選した作品(類似作品も含む)は、応募できません。また二重応募はご遠慮ください。
- ⑧ 作品は、「郵便書留」等でお送りください。また選外作品は、宅配便(着払い)で返送します。
- ⑨ 受賞作品(プリント)は、土門拳記念館で永久保存いたしますが、著作権は本人に帰属します。

(その他注意事項)

- ① 受賞作品は、印刷、放送媒体のほかインターネット等で使用されることを承諾していただきます。
- ② 応募者の個人情報(適正に)管理し、今後の応募等のご案内のみに使用いたします。

[応募締切]

2012年1月31日(火) 必着

[発表及び写真展]

2012年3月上旬に直接本人に通知します。写真展は、土門拳記念館において受賞作品展開催します。また、新宿ニコンサロンでも開催します。

(写真展用として、再プリントをお願いする場合があります。)

[賞] (授賞式は酒田市で行います。)

土門拳文化賞 / 1点……… 賞状、賞牌並びに副賞として50万円。
奨励賞 / 3点……… 賞状、賞牌。

[審査員]

江成常夫(写真家) / 大西みつぐ(写真家) / 藤森武(写真家・(財)土門拳記念館理事)

[作品送付及び問い合わせ先]

〒998-0055 山形県酒田市飯森山二丁目13番地(飯森山公園内)

財団法人土門拳記念館 文化賞事務局

電話・FAX(0234)31-0028 <http://www.domonken-kinenkan.jp/>

過去の受賞者はホームページをご覧ください。

第18回 土門拳文化賞 応募票

〒		電話番号()	
住所	都道府県		
フリガナ	年齢	歳	職業
氏名	男・女	所属団体	
写真内容について簡単な説明をご記入ください。			
カメラ	レンズ	撮影年月日	
撮影場所	既発表作品内容	フィルム	作品No
			枚組の 枚目

応募票は上記の様式で自作してください。